

仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会
令和4年度活動計画について

SENDAI
STARTUP
ECOSYSTEM

事業案① J-Startup TOHOKU企業の追加選定

初回選定から2年が経過し、新たなスタートアップ企業も生まれてきていることから、こうした企業を発掘、選定することで、J-Startup TOHOKUプログラムの活性化を図る。引き続き国やサポーター企業等とも連携しながら首都圏へのPR等の集中支援を行う。

事業案② 協議会会員間の横連携の強化

支援者である協議会会員同士で顔の見える関係性を構築することで、スタートアップ企業がどこに相談しても、必要な支援者にたどり着くことが体制を目指す。関係性構築に向けて、支援施設等現地を訪問しての勉強会、意見交換会、事務連絡会議をオフライン会議も活用しながら開催する。

事業案③ 協議会ホームページのリニューアル・情報発信の強化

仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会ホームページをリニューアルし、情報発信力の強化を図る。仙台・東北地域のスタートアップ企業支援情報やインタビュー記事等の発信、首都圏等で開催されるイベント等と連携した起業環境に関する情報発信を行う。

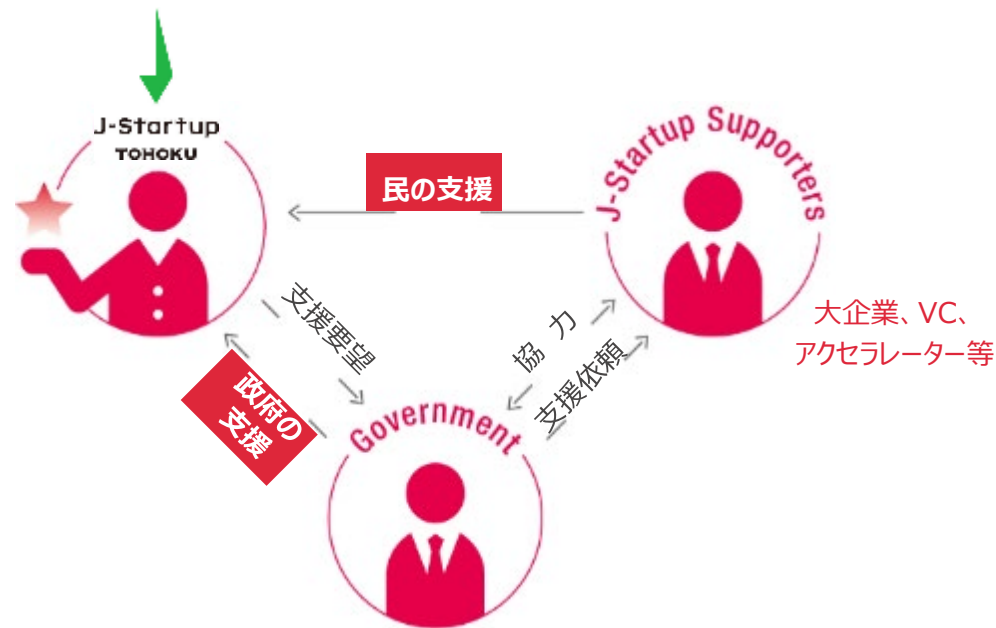
事業案④ 国等が実施するプログラムの積極的活用

国や企業、様々な支援団体等が実施する支援プログラムへのスタートアップ企業の推薦やイベントの共同開催、事前ブラッシュアップ、他地域との連携・協働等を実施し、仙台・東北地域のスタートアップ企業がさらなる成長機会を獲得できるよう積極的な活用を図る。

※この他に必要に応じて仙台スタートアップ戦略に基づく事業の検討・実施を随時行う。

事業案① J-Startup TOHOKU企業の追加選定

初回選定から2年が経過し、新たなスタートアップ企業も生まれてきていることから、こうした企業を発掘、選定することで、J-Startup TOHOKUプログラムの活性化を図る。引き続き国やサポーター企業等とも連携しながら首都圏へのPR等の集中支援を行う。



事務局：東北経済産業局・仙台市

事業案② 協議会会員間の横連携の強化

支援者である協議会会員同士で顔の見える関係性を構築することで、スタートアップ企業がどこに相談しても、必要な支援者にたどり着くことが体制を目指す。関係性構築に向けて、支援施設等現地を訪問しての勉強会、意見交換会、事務連絡会議をオンライン会議も活用しながら開催する。

勉強会・意見交換会・事務連絡会議を通じて支援者間の交流促進



先進事例を分析する勉強会



施策展開への意見交換会

連携



スタートアップのニーズ分析



支援施策実施



国のイベント等での連携

事業案③ 協議会ホームページのリニューアル・情報発信の強化

仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会ホームページをリニューアルし、情報発信力の強化を図る。仙台・東北地域のスタートアップ企業支援情報やインタビュー記事等の発信、首都圏等で開催されるイベント等と連携した起業環境に関する情報発信を行う。



スタートアップ企業が情報を得やすく、担当者が編集可能な構造にすることで、情報発信の強化を図る

Slackグループの活用により、支援者間・スタートアップへの情報発信をタイムリーに！



事業案④ 国等が実施するプログラムの積極的活用

国や企業、様々な支援団体等が実施する支援プログラムへのスタートアップ企業の推薦やイベントの共同開催、事前ブラッシュアップ、他地域との連携・協働等を実施し、仙台・東北地域のスタートアップ企業がさらなる成長機会を獲得できるよう積極的な活用を図る。

案：東北のスタートアップ企業で規制の課題を抱えている企業へ、制度利用に当たっての一次相談や規制所管官庁への橋渡し等の支援を行う。



案：Forbs JAPAN スモールジャイアンツアワードへの企業の推薦。東北地域の推薦団体として連携する。



案：スタートアップ・エコシステム拠点都市機能強化プログラムとの連携。スタートアップ企業の成長・海外展開支援を目的に、地方の独自性を活かしたアクセラレーションプログラムをJETROが内閣府予算にて実施。



案：総務省「起業家甲子園・起業家万博」への協力。東北地区大会の開催へ協力（発掘、事前アドバイス等）。

